

news 88

第25号

(2002年12月・2003年1月)



“何故「第九」？”

今年もまた「第九」のシーズン到来。なぜ日本では年末に「第九」なのか理由は様々言われていますが、小田野 宏之 純粹に音楽的な面のみについて考えれば、それはもう「第九」の持つ壮大で崇高な内容ゆえにはかなりません。

「第九」はどんな点でベートーヴェンの他の8曲の交響曲と異なるのでしょうか。曲全体の規模が長大であること、交響曲なのに声楽が使われていること、不協和音や半音階を多用していること、それまでの第2ではなく第3楽章を緩徐楽章にしたこと、第4楽章が一番大規模であること、第4楽章のテーマの内容が非常に具体的であることなど、まだまだ挙げることができます。しかし最も大きな違いは、ベートーヴェンが描こうとしていた世界がそれ以前の交響曲に比べてけた違いに大きく壮大で、まさに宇宙的と言える規模のものであることでしょう。

第1楽章は伝統的な手法や形式によって書かれた非常に抽象的な音楽です。もちろん和声や半音階、リズムの特徴などにそれまでの範疇に収まりきらなくなつた彼のロマンティズムがたくさん溢れていますが、表現されているのはあくまでも人間の世界です。第2楽章は大きく拡大されたスケルツォですが、従来のような軽快さとかユーモアなどは完全に一線を画した、闘争の3拍子です。トリオの部分に伝統的なスケルツォの性格が現れます、しかし3拍子でないのが憎いところです。この楽章でも表現の対象となっているのは現世、人間の世界。しかし第3楽章にはいると、私には音楽がどうも現世と天上の世界との間をさまよいだすように思えてなりません。この世のものは思えないほど美しい4拍子のテーマとそのすごく人間的な3拍子のテーマとの対話は、演奏していくと自分がこの地球に踏ん張って立っていることを忘れてしまいそうなほど。その後に立ちはだかる第4楽章は、これはもう明らかに現世にいる我々人間と星空の彼方にいる神（あるいはその側近）とのエネルギーに満ちた対話だと思います。シラーの詩に自分が求めているテーマの普遍性を見いだしたベートーヴェンは、「言葉」によって直接的にメッセージを送ると同時に、その背後にある国や時代を超えた内容の普遍性に、自分の書く音符が創造する響きを一体化させたかったのではないかでしょうか。それまでの交響曲の伝統の枠に必死に収めようとしながら時折オペラのあるいは直接描写的になるオーケストレーションに、彼の並々ならぬ意志が感じられます。「第九」の持つ独特の性格というのは、きっとこういうことなのではないかと思っています。

日本のアマチュア合唱の「第九」熱は相変わらず相当なもので、今月も全国で何十という公演が行われていることでしょう。しかし「第九」の合唱を「ちゃんと」と歌うのはプロでも至難の業、アマチュアでは技術的な限界はすぐに見えてします。それでも歌いたいと思うとき、ベートーヴェンが表現したかったことに真っ正面から向き合い、現世と天上との対話をその気になって実現させようとして初めて、技術的限界をフォローする力が湧いてくるのではないでしょうか。

広島交響楽団 もみじニューイヤーコンサート
2003年1月9日(木)18:30開演 広島国際会議場 フュニックスホール
J.シュトラウス：「こうもり」序曲、ビアソラ：バンドネオン狂想曲他

筆者プロフィール

東京芸術大学音楽学部指揮科卒業。同大学大学院修了。大阪センチュリー交響楽団指揮者、広島交響楽団正指揮者を歴任。東京芸術大学非常勤講師。

今月のNEWSな 楽譜 & グッズ

★ サーベル社

●たのしいソルフェージュ うたあそび3 ピアノとともに
遠藤藤子著 56頁 本体1,300円+税

小さな生徒のレッスンを楽しくする補助教材として、特に歌を中心音感とリズム感の育成を目的としたテキスト。色々な国の色々なリズムを学ぶ。やさしいイラスト入り。3巻シリーズ

★ 春秋社

●革命下のパリに音楽は流れる
アデライード・ド・ブラース著 長谷川博史訳 予価3,800円 12月上旬予定
フランス革命に関する本は数多くありますが、当時の音楽を研究した本は殆ど無く、大変貴重な1冊です。

★ カワイ出版

●実践で学ぶソルフェージュ
音程・音階・和音・調の理解と実習

小池松満著 本体1,800円+税 12月下旬予定

音楽の中でとても広い範囲をカバーするソルフェージュ。ソルフェージュの基礎的な部分を完璧に習得できます。ソルフェージュのとっかかりに困っていた方に最適です。

★ 学習研究社

●標準新版 ツエルニー100番練習曲

田丸信明監修 72頁 本体800円+税

原著の意図そのままに、現代において使い易い好評シリーズの第3弾

★ リットーミュージック

●ピアノスタイル ムック Keyboard Magazine Presents

本体1,000円+税 128頁 12月10日発売

ピアノを楽しむアイディアを提案する楽譜・CD付きムック。ピアノとインテリアを楽しむ新しい切り口のムックが登場です。

★ 全音楽譜出版社

●ギロックピアノ・オール・ザ・ウェイ2

安田裕子訳・解説 56頁 本体1,200円+税

ギロックによって作られた初級用ピアノメソードの第3冊目 第2巻。全5冊からなり、初めから全ての調を体験します。ピアノ演奏の喜びと音楽する素晴らしさを生徒自身が体感出来る教材です。

★ ドレミ楽譜出版社

●やさしいソナタ・アルバム

森本琢郎・池田恭子共編 112頁 本体1,200円+税 12月上旬予定
ソナタの中でも比較的やさしい曲をセレクト。子供でも楽しく弾き易いソナタ集に仕上げてあります。

●珠玉のピアノ名曲選 1～5 CD+楽譜集

松山祐士編 CD制作ビクター 各72頁～80頁

本体各2,000円+税 12月中旬予定

1.エリーゼのために、2.乙女の祈り、3.トルコ行進曲
4.別れの曲、5.月の光

リヒテルやダンタイン等の世界のトップピアニストによる感動の名演を収録した、模範演奏CDと、そのCDに完全準拠した楽譜集がセットになった、ピアノ名曲集の決定版です。各冊13曲入り

★ 音楽之友社

●斎藤雅広 ピアノで気分は世界旅行

斎藤雅広編 本体1,400円+税 12月上旬予定

コンサートピアニストとしてだけでは無く、NHK教育TVの講師も努めるなど、マルチな才能でピアノ音楽の楽しみを伝える斎藤雅広が選曲・編曲した名曲アンソロジー音を楽しみながら世界を旅する気分で弹けるという趣向で編集。中級程度。

●ピアノとピアニスト 2003 ムック

音楽之友社編 292頁 本体1,800円+税 12月17日発売予定

ピアノとピアニストを紹介するMOOK。世界の名ピアニスト500とピアノの名器等を紹介。

●書籍 芸術としてのピアノ演奏

ゲンリッヒ・ネイガウス著 森松皓子訳

予価2,800円+税 12月下旬発売予定

既刊ピアノ演奏芸術についての改訂新訳版。芸術家としてのピアニストになるために学習しなければならない様々な事柄を講義形式で記述。

★ ヤマハミュージックメディア

●うたう指づくり ピアノ名曲レパートリー5

上達を早めるために

原田敦子編 192頁 予価2,200円 上級者向け 12月下旬発売予定
ピアノを繊細に歌わせるsensitive touchの育成を図る実践曲集の最終巻。ソナタレベルの大曲をテーマにしている。

●ディズニープリンセス

おんがくの一と2だん・3だん・4だん シール付き

本体各250円 12月中旬発売予定

シールに統一して五線ノートも登場。2段～4段までシール付き子供用五線ノートです。

株式会社 プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8

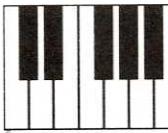
TEL 03-3866-2221(業務部) TEL 03-3866-2224(営業部)

FAX 03-3866-2222 http://www.prima-gakki.co.jp/

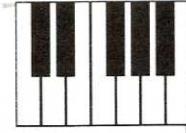
札幌営業所

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東9-11-50

TEL 011-219-7121 FAX 011-219-7115



ピアノ指導の 現場から 1



♪手本(おてほん)♪

この頃、創造性のある子どもを育てましょう、とか、個性を大切にしましょう、などという標語のような言葉をよく耳にします。そこで「創造」とは何だろうといつつかの国語辞典をひもといいてみたら、神が宇宙や人間をなすわち天地創造されること。そして、新しいものを初めて造ること。この二つの意味がどの辞書にも書かれていました。

ここでは、神が造り給うた宇宙や人間の祖先のことは別として、人生の創造について考えてみたいと思います。筆者にとって「人生創造」という言葉は、実に身近なものでした。なぜなら筆者が旧満州に育っていた頃、父のもとに遠く日本から送られてくる雑誌の中に、石丸悟平氏主幹の『人生創造』があったからです。

その他、『改造』とか『中央公論』、『文藝春秋』などという雑誌もあって、中身は読めないながら、それには楽しい読み物がいっぱい詰まっているのだろうと思っていました。

余談ですが、父は若くから石丸悟平氏の弟子として仕え、戦後日本で師の野辺の送りまでしてあります。思えば、地球上に何十億もの人間が生活していても、まったく同じ人生を送る人間は決していないのですから、「人生すなわち創造」と言えるのでしょうか。

しかしそく考えてみれば、人間が生まれて誰の真似をすることなく生活していくことは不可能でしょう。母の真似をして、ママと言いい、うたを歌う。お乳を飲むとか、眠る、といった生存本能を別とするなら、すべて真似が人間の成長をもたらすものだと思います。失敗は成功の母と言いますが、「真似こそ創造の母」と言えると思います。そこで真似るもの、それをお手本と言いましょう。教育において実際にこのお手本が大切なことです。

筆者は幼少の頃いろいろなお稽古ごとをさせてもらいましたが、お手本のないものは一つもありませんでした。お習字は朱で書いてくださる先生のお手本があり、日本舞踊や洋舞では先生が踊ってくださる。それをお手本に踊りました。

またピアノは、新しい曲をくださる時、『ソナチネアルバム』なんかをベラベラとめくって、「じゃ今度はこれを弾いていらしゃい」と言って、さらさらと弾かれる先生のお手本がありました。今考えると、とても幸せなレッスンを受けていたのだと思います。

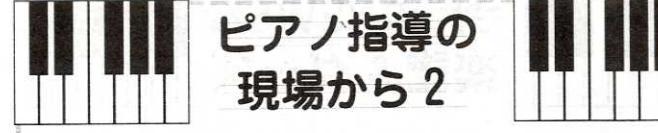
-中略-

二度と送ることできない生涯を、人生の先輩の生き方を真似ることによって、そう、いろいろな先輩の生き方をお手本にすることで、自分の人生を創造していきたいと思うこの頃なのです。

そこで若い方にも申し上げましょう。「よいお手本になる方に師事されますように。それが音楽であれ、人間の生き方であれ、よいお手本になりうるかどうか、が大切なことなのです。」と。

(昭和60年4月・Our Music116号)

福田靖子著：「音楽万歳」(ショパン刊)より



ピアノ指導の 現場から 2

♪ピアノ指導歴50年で出会った♪ —バステイン・メソードの楽しみー



八島 幸男

去る10月18日にリサ・バステインの講座に参加した。リサ先生のサインに「私は日本に来て10数日の旅行をして来たが、男の音楽教師に会ったのは初めてだ」と言うコメントをもらった。以前(平成12年)から小生は、仙台のバステイン研究会に参加して、バステイン・メソードの勉強と、レッスンに取り組んでいるのだが、仙台の研究会でも男は小生一人である。これはどう言う事なのだろうかと思っていた。世間には男性のレスナーも少なくはないはずだが、多くの方々は満足できる立派なレッスンを進めておられるか、あるいはバステイン・メソードには十分な認識と理解があり、取り扱いも熟達されていて特に意を用いなくてもよいのであるから、…小生がそんな事に気を使うこともないのだが…、気楽な情報交換が出来ないのは寂しい。

ピアノ指導歴50年以上になり、髪80にもなる男が、少しばかりあるプライドも恥や外聞もかなぐり捨てて、今迄のやり方から這い出して、バステイン・メソードに取り縋ってなにかを見つけだそうとしている姿は、どう見たら良いのだろうか、自分でも判断に迷い苦しむところではあるのだが。それは今の生徒たちに、少しでも合った良い指導ができ、好きな音楽を楽しみながら力をつけて成長してくれればと願い、そして小生自身納得し満足できる指導ができるばと何時も願っているからなのだ。

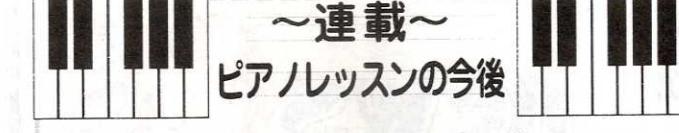
では私は今何故バステイン・メソードなのか、1つは從来使っていたテキストとその手法(機械的練習曲による段階的手法)、2つは教師の目線による選曲と音楽感の強要。3つは今の児童・児童等の発達段階での映像の影響の大きさの無視。等々の小生自身の反省から意識改革を迫られ、只單にあたりはったり編集のテキストではなく、一つの理念に基づいて、系統的に発展的にしかも組織的に補強されて進められているものを求めていたところに、音楽誌等での情報でバステイン・メソードを知り、まず幼稚園児・小学校低学年生に(7年前から)パーティーシリーズを使ってみた。最初は「教師の手引き」などを見ながら、手探り、試行錯誤をくり返し進めてみたが、どうも腑に落ちない、うまくいかない、疑問点も多く、英語も出来ない。それで近隣のレスナーでこのメソードでやっている人はいないかと探しても見当たらない。それで仙台市の楽器店に問い合わせ、仙台市内のレスナーが研究会を持っていることを知り、2000年から参加してみた。それから今までこのメソードの先達の先生方の講座や体験談を聞き、自分の教室の生徒にこのテキストで指導を進めているうちに、このメソードの妙味が少しづつわかり、今はこのメソードでとことんやってみようと思うようになった。

そこでとりあえず今の目標としては、小学6年生までには、全調の理解と簡単な曲の全調演奏を可能にするということだ。今、当教室の6年生は3名いるが、果たして目標達成できるかだが、決して強要せず、責任を負わせずに、環境を整えながら進めている進行形だ。

このメソードで小生自身が一番楽しくレッスンをしているのは、パーティーシリーズでは教師との連弾での仕上げと、ベーシックスでの「伴奏くん」を使用したミニコンチェルトの楽しみである。そしてこれらの生徒達が、ベーシックスシリーズレベル4まで完了した時、どうなっているかがとても楽しみなのだ。

プロフィール

宮城師範学校卒業後、武蔵野音楽大学及び東京芸術大学にて音楽教諭の免許を取得。中学・高校教師として31年間勤務。その後、音楽教室を主宰。



～連載～ ピアノレッスンの今後

♪♪♪♪♪ Music Key Lesson レポート♪♪♪♪♪

岩瀬洋子・田村智子

先日こんなことがありました。「先生、うちの子ピアノいやそうなんですか。だからしばらくお休みします。」エー? 楽しそうにレッスンしていたはずなのに…どうしたの? Sちゃんは5歳。お母様にお話を聞くと、今月からお姉ちゃん(小一)と同じ塾に週2回通い始めたようなのです。それも本人がやりたいと言ったからのこと。Sちゃんはこの春から週2日スイミングも始めました。つまり彼女はピアノ以外に4日間スケジュールが入ったのです。幼稚園から疲れきって家にもどり、それから習い事。きっとSちゃんにとつて一杯一杯の危険な状態が続いているのでしょうか。レッスン前にぐずった様子を見て「ピアノがいやになってしまった~?」「うん」そんな親子の会話が想像できます。なぜSちゃんは「いや~」と言ったのか…母親は気づいていないのです。入会の時に、そしてその後も機会を見つけ、「ピアノのおけいこ」というものの(こつこつ積み上げていくことから学ぶことの多さ、そして楽しさなど。また親はどう係わり後押ししたらよいか?)についてお話をされたのです。しかし今回のような悲しい出来事。子は親を選べません。だからこそ賢い親になってほしいと願うのです。どうしたものか悩みましたが、こちらからはなにも言わず母親がどう対処するのか様子をみることにしました。するとどうでしょう。次の週のいつものレッスン時間に(こちらはもううこないのだろうと思ってしまいました)何事もなかったようにSちゃんはニコニコ顔でやってきたのです。こちらもいつもどおりに楽しくレッスンしました。「ねえ、Sちゃん、ピアノ好き?」「うん! 大好き!」「この前は眠かったの?」「うん!」「先生ね、Sちゃんお休みして淋しかったよ。だから今日はとってもうれしい!」「うん!」届託なく答えるSちゃんに、なんともやるせない気持ちになりました。一方、母親は? というと、先週の話は全くなかったのかのように「本人がくるっていうものですから…」と、悪びれてもいない様子。こんなケースはこれからの世の中、残念ですがますます増えてくるのではないでしょうか。ピアノのおけいこのあり方、親子を取り巻く環境など、時代の変化をしっかり受け止め、教師はどうあるべきか…改めて考えさせられた出来事でした。

☆☆☆講座のご案内☆☆☆

●魅力的なピアノ教室実現のための「導入指導マスター講座」

講師：岩瀬洋子／第5期間催決定!!

今「ピアノのおけいこ」のあり方(練習しない親子で根気がないなど)に多くのピアノ教師が悩んでいます。そこで現状を踏まえた「魅力的な教師(指導、教室作り)」が今真剣に求められています。この講座はそのため何が必要か、実践できる「指導者としてのテクニック」を学ぶ、まさに今の時代に求められる講座です。受講者は【Music Key認定証】を取得できます。

【東京】[日時] 2003年 2/6, 3/6, 4/10, 5/8, 6/5, 7/3, 9/4.

(全て木曜日) 9:45~12:00

【会場】 東京芸術劇場第5会議室(池袋駅西口徒歩3分)

【姫路】[日時] 12/18, 1/14, 2/18, 3/18, 4/16, 5/7.

(火または水曜日) 10:00~12:00

【会場】 文化堂ホール5F姫路市二階町26

(ミュージックキー055-989-3900担当:植松)

●魅力的なピアノ教室実現のための「ディプロマコース」講師：岩瀬洋子
これは上記講座修了者がさらに深く学習できるよう実践的な内容で進められます。30分のレッスンの具体的な進め方や指導の中で押さえ所などデモレッスンなども取り入れていきます。受講者は【Music Key Diploma】を取得得。

【熊谷】[日時] 1/24, 2/21, 3/14, 4/18, 5/16

(全て金曜日) 10:00~12:00

【会場】 タニタ楽器5Fホール (0485-21-5721担当:前野)

【東京】[日時] 2003年2/7, 3/7, 4/11, 5/9, 6/6, 7/4, 9/5.

(全て金曜日) 9:45~12:00

【会場】 東京芸術劇場第5会議室(池袋駅西口徒歩3分)

(ミュージックキー055-989-3900担当:植松)

●生徒の環境を踏まえ実践に即した[ピアノ指導法]これからという時に去る生徒?応用編
【日時】 1/14, 2/4, 3/4 (火) 10:30~12:30
【会場】 すみや沼津バイパス店

(ミュージックキー055-989-3900担当:植松)